

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

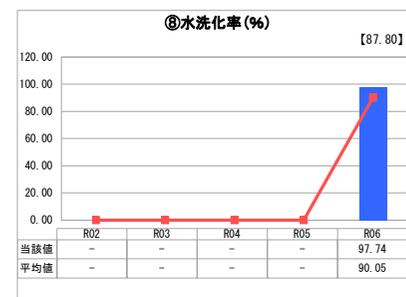
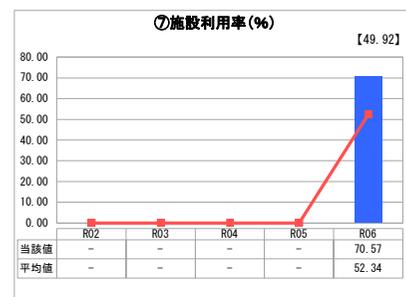
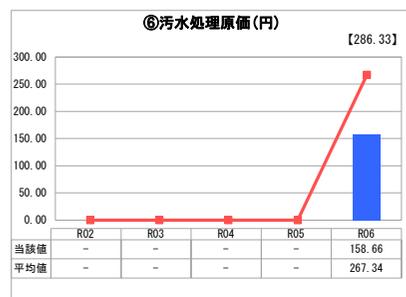
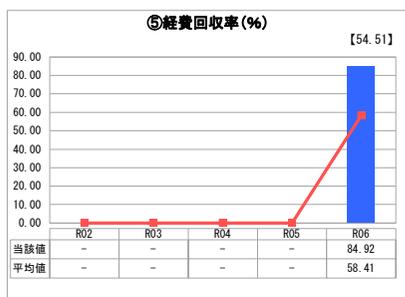
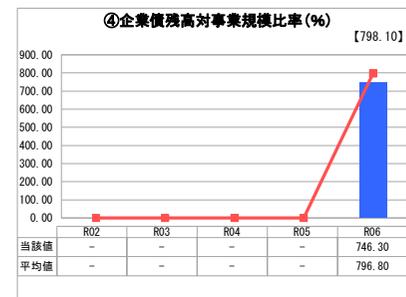
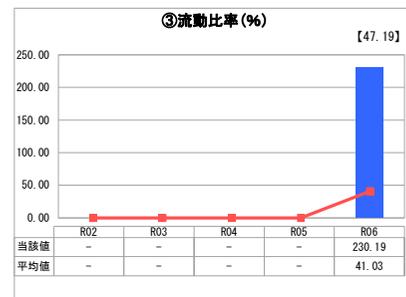
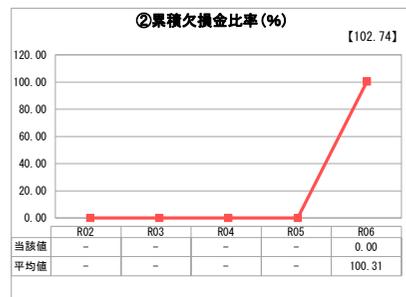
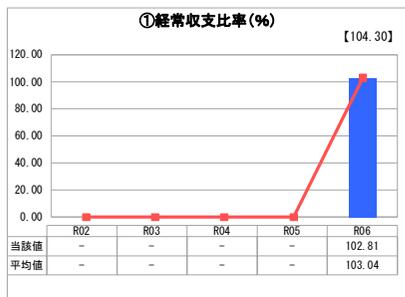
宮崎県 美郷町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	84.80	41.75	100.00	2,680

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,522	448.84	10.07
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,857	1.82	1,020.33

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[ ] 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

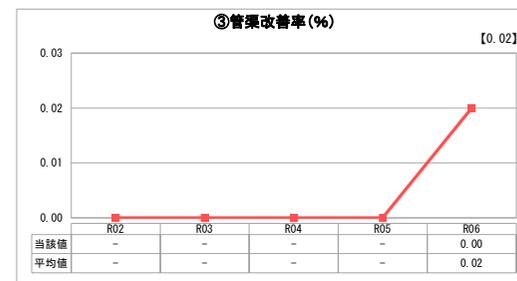
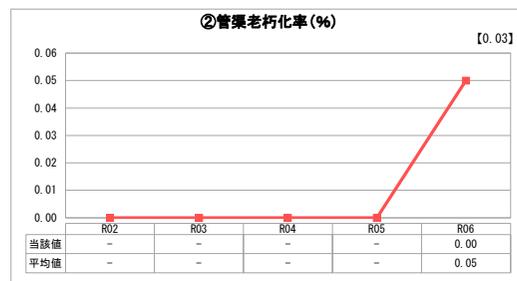
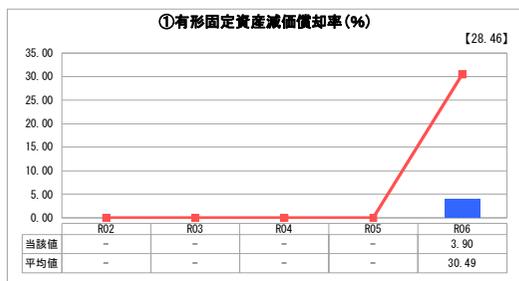
### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①経常収支比率は102.81%で類似団体と同程度の数値を示しているが、一般会計からの繰入金に依存している経営は変わらない。人口減少による使用料収入の減少や、人件費が上がるにつれて委託料等の経費は膨らみ、経費削減が難しい状況である。
- ②流動比率は、法適用時に基金を現金化したことで類似団体平均値よりも高く、十分な支払い能力がある状態である。
- ③企業債残高対事業規模比率は類似団体と比較して同程度の数値を示しているが、適切な時期を見極めながら計画的に施設の更新を行っていく必要がある。
- ④経費回収率は高い数値で推移しているが、人口減少や高齢者世帯の増加で減少することが予測される。引き続き維持管理費などの削減に取り組んでいく必要がある。
- ⑤汚水処理原価は類似団体と比較して低い数値で推移しており、今後も有収量の増加は見込めないことから、汚水処理費の削減に努めていかなければならない。
- ⑦施設利用率は類似団体と比較して高い数値を示しているが、今後人口の減少は確実であり、適切な施設規模を意識しながら経営していく必要がある。
- ⑧水洗化率は97.74%と高止まり状態である。しばらくはこの状況が続き、徐々に100%に近づいていく見込みである。

### 2. 老朽化の状況について

令和6年度からの法適用で、老朽化の状況が数値化されたことで、類似団体と比較できるようになった。今後は老朽化の状況を見極めて計画的に更新を行っていき、これらに基づき施設の適切な機能保全を行い、健全な経営を行っていく必要がある。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

人口減少や高齢者世帯の増加による収入の減少は今後避けては通れない状況ではあるが、維持管理費の削減にも努める必要がある。また、老朽化した施設や管路も適切な時期に更新しなければならない。使用料改定も検討しながら、健全な経営を目指していく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。